

まつぼっくり



学校教育目標「主体的に学び合い、達成の喜びを自信に変え、ふるさとを誇りに思う児童の育成」

読書好き！今年度も

小・中・高・大、教員になってからもでしょうか、私は読書嫌いでした。でも今は読書が好きです。児童生徒のとき嫌いだったので、やはり国語の授業も嫌いでした。文字を読むのがおっくうだったのです。楽しいとは思えず敬遠していました。国語の説明文・物語文どちらも魅力を感じませんでした。なので私の語彙力は貧弱で読解力も低く、今で言う読み解く力はなかったと言っても過言ではありません。



1年生



2年生

しかし、私は宮本輝やマイケル・クライトン三浦しおんなどの小説家の作品が今は好きです。マイケル・クライトンは、映画になったジュラシックパークの原作者です。錦繡などの宮本輝の作品が好きになったのは、妻の影響です。三浦しおんの作品は舟を編むが好きです。ウルトラマンやスターウォーズなどのSFが好きだったことがあり、ジュラシックパークを読んだ



4年生



3年生

ことを覚えています。そして、映画を観ると私が小説だけで想像していた頭の中の映像と近いものやまったく違うものがスクリーンに映し出されます。それがおもしろかったり納得がいかなかったりするのです。映画より小説の方が

いいと思うことが多いです。この様な見方捉え方をしだしたのも、おもしろいと思うようになった理由の一つです。宮本輝の作品は、阪神淡路大震災の様子が出てきたり、人間味あふれるそこら辺にいそいでいなさそうな人が出てきたりして、登場人物と自分自身を重ね合わせることができます。流転の海は長編で読み応えがありました。赤毛のアンではありませんが、読書は想像の翼を広げます。現実にはできないことや経験していないことを疑似体験できます。自分自身の世界が広がります。人生が豊かになります。そして、読解力や読み解く力が付きます。すべての教科につながる大切な生きる力です。

今年度も朝の読み聞かせに「みすみ絵本サークル」のみなさんが、5月28日(木)に来ていただきました。ありがたい限りです。子どもたちは読み聞かせが好きです。



みすみ絵本サークルのみなさんと6年生

そして、本が好きです。読書が好きの子が多いです。本や読書の魅力を少しでも感じて、読書好きな人になって欲しいと思います。読書をたくさんの方が豊かな人生になると私は思っています。

みすみ絵本サークルのみなさん、今年度もよろしくお願いいたします。



5年生